

エキスパンションシール YFP

・特長

駅のプラットホーム・歩道橋等の躯体縁切り部継手として幅広く使用可能なエキスパンションシールです。また、アンカー及び樹脂モルタルにて強固且つ平滑に固定出来るため、安全な止水効果が期待できます。

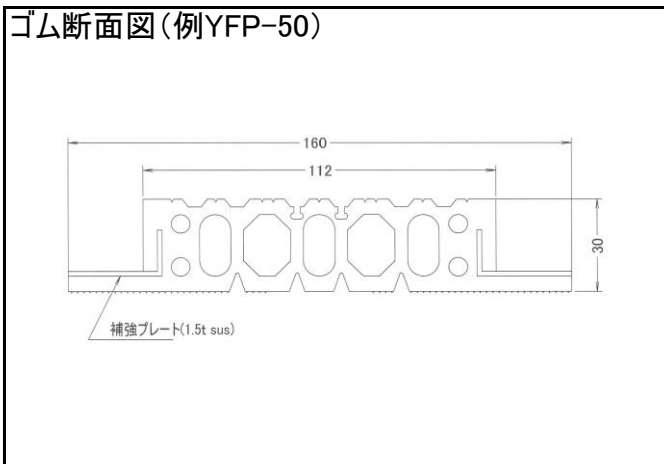
・構造

金具とゴムとの組合せ構造で接着のみに依存せず、振動・伸縮に耐えます。中空タイプの形状で土砂や塵が入り込みにくく、乳母車や車椅子・女性のハイヒールの踵が挟まることもありません。

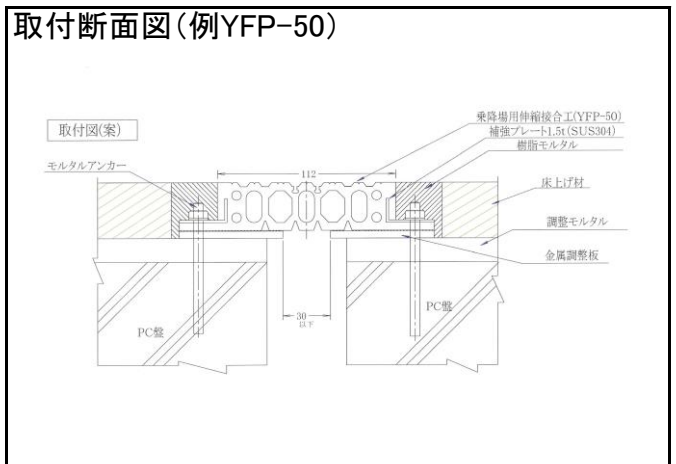
・施工手順

- ① 目地調整
 - ↓ …カッター・ハツリ工にて躯体を切り欠き、舗装厚(深さ)35mm以上にする。
- ② 下地調整
 - ↓ …目地遊間が30mm以上ある場合や、下地に穴部等ある場合など現場状況を考慮し、金属調整板を取り付ける。その場合、目地遊間が30mm以下になるように設置する。また、不陸調整等が必要の場合、樹脂モルタル等で調整する。
- ③ 本体取付
 - ↓ …モルタルアンカー等(打撃なし)で補強プレートを固定し、機械的に取り付ける。
 - ↓ …目地に対し、内等に設置し、左右どちらかに片寄らないように注意する。
- ④ 端末・仕上処理
 - ↓ …表面仕上げは樹脂モルタル等で仕上げる。
 - ↓ …本体ジョイント部・端部は必要に応じてシールする。
- ⑤ 検査・清掃
 - ↓ …表面を目視で確認。
 - ↓ …表面仕上げ材が十分に硬化したことを確認後、清掃し完了。

ゴム断面図(例YFP-50)



取付断面図(例YFP-50)



材料規格値

試験項目	単位	試験結果
デュロメータ硬さ	HA	70±5
引張り強さ	Mpa	10以上
伸び	%	230以上
老化試験	70°C × 70時間	
デュロメータ硬さ変化率	point	0～+10
引張り強さ変化率	%	-25以内
伸び変化率	%	-23以内
圧縮永久歪	70°C × 22時間	
	%	50以下

発売元

岩野物産株式会社

製造元

吾孺ゴム工業株式会社